

GYOSEISHOSHI HOKKAIDO

NO.  
357

行政書士北海道

2024

夏





## 北海道行政書士会

最新電子会報3～5月掲載  
<http://www.sss-p.com/kaiho/>

HP <https://www.do-gyosei.or.jp>  
✉ [gyosei@mrd.biglobe.ne.jp](mailto:gyosei@mrd.biglobe.ne.jp)  
FB <https://www.facebook.com/gyosei.sapporo>



私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています



北海道行政書士会は  
ウポポイを応援しています

# 行政書士北海道 contents

2024

# 夏

No.357



今号の表紙

「洞爺湖」

今号の表紙の写真は、虻田郡洞爺湖町と有珠郡壮瞥町にまたがる「洞爺湖」です。

北海道南西部に位置し、「洞爺カルデラ」内にできた湖で、面積は日本で9番目、カルデラ湖としては屈斜路湖、支笏湖に次いで日本で3番目の大きさです。

中央に浮かぶ「中島」の最高点トーノシケヌブリ(標高455メートル)を中心として東北東～南東～南南西にかけてが壮瞥町、それ以外が洞爺湖町になっています。また中島はエゾシカが多数生息していることも知られています。ピーク時には400頭を超える、その採食圧によって中島の植生に大きく影響を与えていることが問題となっています。

今号はドローンによる撮影画像で、いつもとは視点が違うことにお気づきになったでしょうか。普段とは違う視点からの洞爺湖をお楽しみ頂ければ幸いです。

報告

特集

03 第65回 定時総会報告

04 小樽市での定時総会開催を終えて

05 令和5年秋の叙勲 佐々木英壽元副会長

06 各支部定時総会開催報告

旭川支部／網走支部／小樽支部／釧路支部／札幌支部／空知支部  
十勝支部／苫小牧支部／根室支部／日高支部／函館支部／室蘭支部

10 令和5年度 第3回理事会の要旨

— 北海学園大学工学部 岡本浩一教授との意見交換

12 令和5年度 第4回理事会の要旨

— 北海道行政書士会暴力団等排除対策協議会定例会

14 令和5年度 自動車登録相談会報告

26 今号の小嘲広報部CORNER

（時代に翻弄される「ヴ」）

16 特別企画 第38回

お知らせ・ご案内

04 メールマガジン登録について

25 北海道行政書士会チャンネル

— 事務局 夏期休暇のお知らせ

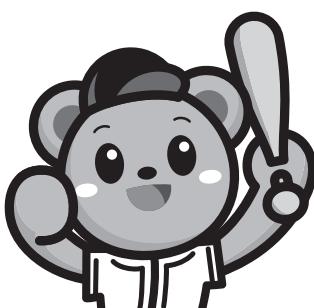
26 電子会報の利用促進に向けて

会の動き

22 新入会員

27 ご逝去

— 編集後記



みんな！元気！？たくまだ  
よー！あつという間に6月になっ  
たよー夏だね！これからどんどん暖かくなってくるし、お祭りや花火大会などなどたくさんのイベントもあるよーだからこの時期になるとなんだかウキウキしてくるんだ♪何をしようかって考えるだけで楽しくなうちゃうよーみんなほほこの夏どんなことをしたいのかな？ぼくはねラジオ体操に行つてみたいな。ほら、夏休みになつたら子供たちが朝早くからラジオ体操してるでよ。ぼくもやってみたいんだよね。でもさ、みんな知ってのとおり、ぼく手足が短いから体操ができないんだよ。屈伸とか腕を曲げたりとか、だいたいの動きが難しくってさ。だから本当に行きたいんだけどなかなか参加しにくいんだよね。だからぼくは今年の夏、ダイエットにチャレンジしようかなつて思つているよ！きっと少し痩せたら体操もしやすくなるし、もう少し動きやすくなるような気がするんだ。みんなおススメのダイエット法を教えてよ。痩せたらカッコよくなるかな？もつと女子にモテテのようになるかな？イケメンになつてスカウトされ芸能界デビューとかあるかな？いやーもっと忙しくなつちやう！人気者は辛いねー！今のうちにサイン練習しておこうかな。

えー！ダイエットもかなりの運動が必要だって走る？走る？有酸素運動？エクササイズ？ぼく、結局全部無理じやない？



# 第65回 定時総会報告



宮元会長挨拶



会長表彰

令和6年5月24日(金)10時より北海道行政書士会第65回定時総会が、グランドパーク小樽にて開催されました。受付には本会のマスコットキャラクターの「たぐまくん」も座り、総会の開催に花を添えていました。

総会には、役員及び委員長等39名、代議員80名が出席。菊地淳史副会長による開会のことば、野口哲郎副会長の先導による行政書士倫理綱領の唱和、成田真利子副会長による令和5年度に志半ばにして亡くなられた18名の会員の氏名読み上げと黙祷が、次第に従って行われました。

その後、宮元仁会長の挨拶、来賓紹介に統いて、北海道行政書士会会长表彰が行われました。今回は25名が表彰され、受賞者を代表して札幌支部の渡部隆太会員に表彰状等が授与されました。続いて来賓の北海道議會議長 富原亮様、鈴木直道北海道知事代理北海道後志総合振興局長 猪口浩司様、小樽市長 迫俊哉様、北海道行政書士会顧問 弁護士 古山忠様、北海道行政書士会相談役 佐藤良雄様、北海道行政書士会相談役 深貝亨様の6名からのご祝辞をいただき、嶋田不二雄副会長による祝電披露の後、来賓の退場と会場配置換えによる休憩を挟んで議案審議に入りました。

議案審議では、まず議長、副議長の選出が行われ、議長には札幌支部 板垣俊夫代議員が、副議長には小樽支部 秦健一郎代議員がそれぞれ選出されました。また、議事録署名人として札幌支部 今井真由美代議員、空知支部 中野善隆代議員が選出されました。

議長の議事進行により、執行部から第1号議案の令和5年度事業報告、第2号議案の令和5年度決算報告があり、続いて高橋國夫監事から監査報告の後、質疑応答が行われ第1号及び第2号議案は可決・承認されました。

昼休憩を挟み、第3号議案の審議に入り、宮元会長から令和6年度の事業活動方針の説明があり、続いて執行部から令和6年度事業計画、第4号議案の令和6年度収支予算について説明の後、質疑応答が行われ第3号及び第4号議案は可決・承認されました。

今回の総会では、事業協同組合の設立に関する件や新規性のある行政書士業務の拡大に関する件、行政書士会北海道ADRセンターの運営に関する件など、多岐にわたる内容の質問、要望が上がりました。質問は53件、要望は21件と、例年よりも多くの質問や要望が寄せられ、さらに再質問も行われ、執行部と代議員の間で熱い議論が交わされました。

こうして第1号議案から第4号議案まで、予定された議案はすべて可決・承認され、横内寿治副会長による閉会のことばを以って北海道行政書士会第65回定時総会は幕を閉じました。

総会終了後は懇親会が開催され、出席された来賓、役員、代議員は終始和やかな雰囲気で歓談し、親交を深めています。



行政書士倫理綱領唱和



受付の  
たぐまくん

## 初めての定時総会参加

札幌支部 杉村 英和

今回、初めての定時総会に参加しました。新人行政書士として総会に出席するのは初めてでしたが、議事の進行方法や雰囲気を直接感じることができました。「なるほど、こういうふうに進むんだな」と学ぶことがたくさんありました。

総会後の懇親会では、普段はなかなか会えない来賓の方や他の支部の先輩方とお話しする機会がありました。皆さんとも気さくに接してくださいり、色々な経験談やアドバイスをいただけて、本当に勉強になりました。「こういう場があると、もっと頑張ろう」と素直に思えました。

代議員としての経験も浅く「自分に務まるのかな」と不安もありましたが、新人の私でも発信することで、この仕事の魅力を少しでも伝えられたら嬉しいです。今回の総会参加で、もっと成長したいという気持ちが強まりました。

これからも、北海道行政書士会の一員として、自分のペースで成長しながら、地域に貢献できるよう努めてまいります。この経験を大切にしつつ、もっともっと精進していきます。

## 小樽市での定時総会開催を終えて

小樽支部長 秦健郎

令和6年度第65回定時総会は、5月24日（金）グランドパーク小樽において開催されました。北海道内の代議員の方々や本会役員・事務局員の面々が小樽市に集結しました。

令和6年度第65回定時総会は、5月24日（金）グランドパーク小樽において開催されました。北海道内の代議員の方々や本会役員・事務局員の面々が小樽市に集結しました。特に開催地支部として特別な準備をした訳ではありませんが、遠方からの移動のため前泊して小樽入りされる支部もあるため、お店をいくつかセレクトし、歓迎の意を込めてワインをご用意させていただきました。さすがに総会前日に深酒しては酒気帯び総会になるので酒量をセーブされる方も見られました。

その甲斐あって定時総会では質問53、要望21という史上稀に見る数の多さにも関わらず、政連定期大会を含めて終了予定時刻を一時間近くも早めて円滑に終了することができま



# たくまくんと会報ホームページ委員会 新旧委員長



小樽港マリーナ



## おたる潮太鼓保存会のパフォーマンス

しかし懇親会までは早められず予定どおり17時からの開始で待機時間がありました。が、支部で固まらないような配席でその垣根を超えて文字どおり懇親を深めることができました。アトラクションは、小樽潮まつりなどで活躍する潮太鼓保存会が観る者を圧倒するバチ裁きが彩りを添えました。会場出席者にも太鼓敲きに挑戦するシナリオを描いていたのですが、そのコーナーが設けられず悔やまれました。その後も花園界隈を目指して二次会へと向かう方も多く、小樽の夜を堪能いただけたことだと思います。ご参考いただいた皆様はもちろん、陰ながらお支えいただいた事務局員の皆様のご厚意にも感謝を申し上げます。

## メールマガジン登録について

本会ホームページの会員ログイン後、下の「メールマガジン登録フォーム」より登録を行ってください。「会員向けページ」へのログインは、ユーザー名が会員証に記載の「会員番号」の4桁の数字、パスワードが「登録番号」の8桁の数字になっています。

	行政書士を探す	行政書士について	北海道行政書士会について	行政書士になるには	会員メニュー
					X ログアウト

MEMBERS | 会員

HOME > 会員 > メールマガジン登録

キーワードを入力

**メールマガジン登録**

会員	新たに北海道行政書士会メールマガジンを申し込みされた方、また既に申し込んでいてメールアドレスが変更になった方など記入フォームより申し込み、ご連絡ください。		
研修・イベントカレンダー	なお、登録に当たっては自動的に既登録した方にお返事は申し上げておりません。個別の不利益などありましたら、事務局までメールにてお問い合わせください。		
メールマガジンタイプ			
メールマガジン登録			
電子会報			
過去の会報			
行政書士会各種手続き書類 ダウンロード			
業務・吉野ズーム			
会員登録プログラム			
事務局からのお知らせ			
日本行政書士連合会から			



# 令和5年秋の叙勲 佐々木英壽元副会長 旭日双光章受章祝賀会



佐々木英壽元副会長

令和6年4月20日(土)北見市ホテル黒部に於いて、佐々木英壽元副会長の令和5年秋の叙勲旭日双光章受章祝賀会が行われました。ご来賓の辻直孝北見市長、日行連常住豊会長、本会吉村学名誉会長、深貝亨相談役、小林八重子相談役をはじめ、宮元会長、網走支部役員の方々、祝賀会発起人常任理事、関係者の方々が出席しました。出席者からのお祝いの言葉には、変化の激しい業界の中、第一線で後輩をご指導されてきた佐々木元副会長のお人柄がうかがわれる思い出のお話しがたくさん聞かれました。

今後とも、ますます健勝で一層のご活躍をご祈念いたします。



勳記を披露する  
佐々木元副会長



常住豊日行連会長、  
宮元仁本会会長とともに



令和5年12月8日に行われた伝達式にて

## ～ 佐々木英壽元副会長のご略歴 ～

### ◆北海道行政書士会役員歴

昭和60年5月～昭和62年5月 監察部担当理事  
昭和62年5月～平成7年5月 監察部長(常任理事)  
平成4年6月～平成7年5月 車庫証明対策委員長  
平成7年5月～平成13年5月 副会長  
平成13年5月～平成21年5月 監事  
平成21年5月～平成25年5月 副会長

### ◆賞罰(一部抜粋)

平成12年5月 北海道知事より感謝状授与  
平成13年2月 日行連会長より50周年特別表彰状授与(功労)  
平成14年6月 日行連会長より表彰状授与(功労)  
平成23年6月 総務大臣より表彰状授与(功労)  
令和5年11月 旭日双光章受章

## ∞ 佐々木英壽元副会長からのご挨拶 ∞

謹啓 皆様におかれましてはますますご清祥のことお慶び申し上げます。

旭日双光章受章祝賀会に際しましては公私共ご多用中にも拘わりませずご臨席を賜り誠に有り難うございました。

その上心からのご祝意を頂戴し厚く御礼申し上げます。

この栄誉を授かりましたのも偏に皆様のご指導ご支援の賜と深く感謝しております。

今後は皆様のご厚情に報いるべく一層の精進を心掛ける所存でございますので何卒従前のご厚誼ご鞭撻を賜ります様よろしくお願ひ申し上げます。

末筆ではありますが皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げ御礼の挨拶とさせていただきます。

謹白

令和六年四月吉日

佐々木 英壽

# 各支部定時総会開催報告

第65回旭川支部定時総会が、令和6年5月10日(金)午後3時よりアートホテル旭川にて開催されました。

旭川支部個人会員158名、総会定足数79名のところ、出席者35名および委任状提出者77名、合計112名で総会は成立しました。

総会は、ご来賓の北海道行政書士会成田真利議長には佐藤聰会員が選出され、議案の審議に入りました。審議はスマーズに進み、各部から報告・説明された第1号議案から第5号議案までのすべての議案は原案通り賛成多数で承認・可決されました。支部会員総数78名のうち、当日の出席者数18名、委任状提出者・議決権行使書提出者32名の計50名となり、定足数39名を超えるため、総会成立の宣言がなされました。

総会の終わりに、新たに支部会員となられた方々にご挨拶を頂戴しました。

定時総会後、同ホテルにおいて懇親会が開催され、和やかな雰囲気の中、様々な情報交換をして相互に交流を深め、盛況のうちに終えました。



旭川支部定時総会

## 旭川支部

広報担当 辻 洋太



網走支部分会第63回定期総会



池田網走支部分会長

## 網走支部

広報担当 成田 樹

5月11日(土)午後3時から、遠軽町芸術文化交流プラザにおいて、第63回網走支部定時総会を開催いたしました。

総会は、総会構成員数18名(代議員)出席者14名・委任状提出者3名の計17名の出席を得て成立しました。来賓として佐々木修一遠軽町長、武部新衆議院議員、高橋文明北海道議会議員、船橋賢二北海道議会議員、鈴木一磨北海道議会議員、北海道行政書士会横内寿治副会長よりご臨席頂き祝辞を頂戴した後、議長に遠軽地区の本吉春雄会員が選出され、議事に入りました。池田支部分会長より総括報告の説明がなされた後、前年度事業報告・収支決算報告、新年度事業計画・収支予算案、役員改選、本会総会の代議員について原案どおり承認されました。

定時総会後には会員との懇親会も開催され、池田支部分会長の乾杯の挨拶から始まった懇親会には、最近入会した会員も出席し意見交換など親睦を深め、大変有意義な時間となりました。

議事の進行にあたり議長に尾上会員が選出され、支部会員総数78名のうち、当日の出席者数18名、委任状提出者・議決権行使書提出者32名の計50名となり、定足数39名を超えるため、総会成立の宣言がなされました。

議事に入り、各担当者より令和5年度の事業報告及び収支報告がなされた後、報告通りに承認を受け、続いて令和6年度の事業計画案及び収支予算案においても承認されました。

以上の議案等すべての審議が終了し、令和6年北海道行政書士会小樽支部の定時総会は終了いたしました。



秦小樽支部分会長



来賓の宮元会長

## 小樽支部

広報担当 黒田 隆之



# 各支部定時総会開催報告



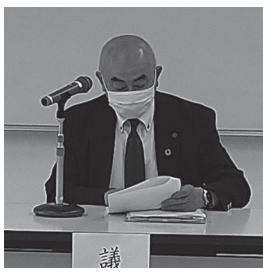
## 釧路支部

広報担当 木村 直樹

令和6年5月11日午後4時より、釧路市生涯学習センターまなぼつと幣舞で北海道行政書士会釧路支部定時総会を開催致しました。支部会員総数51名中43名の出席（うち委任状提出28名）により議案審議を行いました。

今村誠釧路支部長挨拶に続き、来賓としてご臨席いただきました北海道釧路総合振興局長代理村木大介地域創生部長、蝦名大也釧路市長、北海道行政書士会宮元仁会長よりご祝辞を賜った後、金橋康裕会員を議長に選出、令和5年度事業・決算、令和6年度事業計画・予算案の審議が行われ、質疑の後承認されました。また、支部運営の実情に則した釧路支部規則の一部改正に関する事務局からの提案について、全出席者の挙手により改正が承認されました。

閉会後は、釧路市生涯学習センター内のレストランで、例年よりも多くの参加を得て、また、北海道行政書士会宮元仁会長にもご臨席いただきた中で懇親会を実施致しました。出席した新入会員からの挨拶もあり、行政書士を取り巻く状況や業務における様々なヒントなど、会員同士の交流が図られるよい機会となりました。



議長による議事進行



今村釧路支部長

## 札幌支部

広報担当 長島 靖子

令和6年5月10日（金）午後1時より、札幌プリンスホテル国際館パミールにおいて令和6年度札幌支部定時総会が開催されました。議決権のある会員数1064名のうち、出席会員数は84名、委任状を提出した会員は633名でした。北海道石狩振興局長増田弘幸様、北海道行政書士会 横内寿治副会長、北海道行政書士会深貝亨相談役、北海道行政書士会札幌支部村田菊男相談役が来賓としてご出席されました。

来賓の方々から祝辞をいただいた後、議事に入り、今年は14の質問要望が出されました。事業内容や決算、予算についての活発な質疑応答が行われ、代議員選出方法については現執行部の方針への異議とともに動議が提出されました。動議は一定数の賛同を得られたものの、否決となりました。

総会終了後は懇親会が開催され、新入会員挨拶では語家による落語が披露されました。また、新入会員の方が行政書士業務についての抱負を述べ、あちこちでベテランから新人まで幅広く交流する姿が見られました。



札幌支部定時総会

## 空知支部

広報担当 三戸 貴幸

令和6年度北海道行政書士会空知支部の定時総会は、令和6年5月11日に滝川市のホテル三浦華園で開催されました。北海道行政書士会菊地淳史副会長が来賓としてご出席され、会員総数83名中19名（委任状47名）が出席しました。議事では前年空き家問題やインボイス制度についての研修会、無料相談会などを含む事業報告、収支決算、新年度各事業計画案、収支予算案について説明がなされ、支部広告の掲載方法についてなど多数の質疑応答が行われた結果、全て原案通り可決されました。

総会終了後は同会場にて懇親会が開催され、普段交流することの少ない会員同士の積極的な交流が行われ、盛況のうちに終えることができました。



空知支部定時総会



空知支部定時総会

# 各支部定時総会開催報告

## 十勝支部

広報担当 鈴木 政昭

令和6年度十勝支部定時総会を4月27日(土)午後4時から、ホテルグランテラス帯広において開催しました。総会は、支部構成会員119名中、定足数60名、出席者21名(委任状提出者55名)の計76名で成立、議事進行がなされました。

はじめに、来賓の北海道行政書士会宮元仁会長より、支部活動の盛況を讃える温かいお言葉の祝辞をいただきました。

続いて宮澤英雄支部長より、令和5年度の事業・収支報告、令和6年度事業・収支計画の説明があり、議案についてはおおむね原案通り承認されました。出席会員からの意見や質問も多く挙がり、有意義な総会となりました。支部活動の今後の方向性に関する様々な提案や議論が交わされながら議案が補足され、この1年の方針が決定しました。これらをふまえて、十勝支部の更なる発展に努めることを確認する総会となりました。



十勝支部定時総会

## 苫小牧支部

広報担当 境 一宏

苫小牧支部では令和6年5月17日(金)17時より苫小牧市内のグランドホテルニュー王子の牡丹の間にて令和6年度苫小牧支部定時総会を開催いたしました。

北海道行政書士会宮元仁会長、菊地淳史副会長・日高支部長、甲田啓一室蘭支部支部長にご臨席いただき

くなか、議決権のある会員48名のうち38名(本人出席22名・委任状提出16名)が出席し、前年度の事業活動内容や今年度の活動予定・収支予算等についての報告がなされました。

苫小牧支部は来年で支部発足から50周年を迎えるため、そのために今年一年どのように準備していくべきかという質問等もあり、例年以上に活発な総会となりました。

総会終了後は同ホテル内の日本料理ごぶしにて懇親



苫小牧支部定時総会

## 根室支部

広報担当 丹羽 大地

令和6年度根室支部定時総会を令和5年5月2日(木)16時30分より、中標津町総合文化会館するべつとに開催しました。来賓として、北海道行政書士会より横内寿治副会長、釧路公証人合同役場より本田法夫公証人のご臨席いただきました。

総会には支部会員総数13名のうち、11名(うち議決書提出者4名)が出席し、開会が宣言されました。冒頭に菅原日出男支部長による挨拶、来賓である横内公証人のご臨席いただきました。

事務局より、令和5年度の事業報告及び決算報告、令和6年度の事業計画及び予算案の説明がなされ、一部予算の変更もありましたが、ほぼ原案通り可決・承認されました。本年度は当支部が道東四支部研修の主管となりました。本年度は当支部が道東四支部研修の主管となっていました。そのため、事業計画の中では上記研修についての説明もなされました。会員からは充実した研修内容とするため、貴重な意見が出されました。

その後、小樽で開催される本会総会の代議員の選出、その他議案として事務局より報告があり、全ての議案審議は無事終了となりました。総会終了後には会場を移し、懇親会を開催しました。

その後、小樽で開催される本会総会の代議員の選出、その他議案として事務局より報告があり、全ての議案審議は無事終了となりました。総会終了後には会場を移し、懇親会を開催しました。

その後、小樽で開催される本会総会の代議員の選出、その他議案として事務局より報告があり、全ての議案審議は無事終了となりました。総会終了後には会場を移し、懇親会を開催しました。

今後も、支部活動を通じて支部会員との信頼関係を大切にし、共に地域の発展に貢献することを誓っています。

今後も、支部活動を通じて支部会員との信頼関係を大切にし、共に地域の発展に貢献することを誓いました。



根室支部定時総会



# 各支部定時総会開催報告



## 日高支部

広報担当 湯川 剛

令和6年4月13日(土)午前11時より静内エクリプスホテルにて北海道行政書士会日高支部定時総会が開催されました。

支部会員27名中24名出席(本人17名、委任状7名)、室蘭支部の甲田啓一支部長、苫小牧支部の秋山充支部長を来賓としてお招きいたしました。令和5年度は、令和2年度からの懸案事項の室蘭・苫小牧・日高三支部合同研修会が、新型コロナウイルスにより、持ち越しとなっていましたが、新型コロナウイルスが5類に移行したことにより滞りなく開催することができました。

日高支部の業務研修会についても、終活をテーマに総論・ケーススタディと2回開催することができ、業務研鑽に寄与できたものと考えます。

行政書士業務の広報PRは、地元紙に署中見舞い・年賀・行政書士記念日3回の計5回及び日高管内7町のうち5町の広報紙に行政書士記念日1回の有料広告により行っています。事業報告・決算報告並びに事業計画・予算案については質疑も無く提案通り承認決定され、また支部規則を一部改正し明確にしました。

新型コロナウイルス対策の規制が緩和されたとはいえ、予断を許さない状況から食事会は省略としましたが、昨年度から来賓をお迎えできて、会員の元気な姿も確認しつつ、1時間余



宮元会長を招いて 於静内エクリプスホテル

## 函館支部

広報担当 石川 秀行

令和6年5月10日(金)16時からホテル函館ロイヤルシーサイドにて北海道行政書士会函館支部第59回定時総会が開催されました。

函館支部会員総数144名、出席者は34名、委任状出席は77名合計111名で過半数を超える総会は成立了。

ご来賓には北海道行政書士会から宮元仁会長がいらっしゃいました。

肃々と事業報告及び事業計画(案)が行われました。質疑応答では今後の事業執行における建設的な意見が寄せられました。

定時総会終了後には、懇親会が開催されました。冒頭で嶋田支部長からご挨拶があり宴が開始いたしました。余興として、ビンゴなどを行いました。2時間の懇親会もあつという間に終了いたしました。



嶋田支部長の挨拶



懇親会の様子

## 室蘭支部

広報担当 平地 博之

令和6年5月10日(金)午後4時より、アパホテル室蘭において令和6年度室蘭支部総会が開催されました。議決権のある会員数47名のうち、出席会員数は32名(本人17名、委任状15名)でした。

御来賓として北海道土地家屋調査士会室蘭支部梅林伸光支部長、札幌司法書士会室蘭支部齊藤誠支部長、北海道行政書士会菊地淳史副会長、北海道行政書士会苫小牧支部秋山充支部長をお招きいたしました。

御来賓の方々から祝辞をいただいた後、議事に入り、令和5年度の事業報告として「くらしの無料相談会」、支部研修会の実施状況、建設業相談員の活動、北海道運輸局より受注した「自動車登録相談窓口業務」、行政評価局が実施する

「日合同行政相談」などの参加状況の報告を受けました。また、収支決算報告、新年度事業計画・收支予算案、本会総会の代議員について原案

どおり承認されました。定時総会後には会員との懇親会も開催され、菊地副会長の乾杯の挨拶から始まりました。

入会した会員も出席し意見交換など親睦を深め、大変有意義な時間となりました。



室蘭支部総会

りで会議を閉会しました。会話に花の咲く食事会は残念ながら見送りとしましたが、お土産として用意した豪勢な弁当や料理折、カステラ折をお配りしてご容赦願いました。

## 第3回 理事会の要旨

令和5年度

- 日時／令和5年1月26日(金) 10時～16時30分
- 場所／ホテルライフオート札幌 17階「サラ」
- 出席者

会長 宮元仁  
副会長 菊地淳史、横内寿治、成田眞利子、  
嶋田不二雄、野口哲郎

監事 江谷清和(オブザーバー)  
嶋村卓也、藤岡利昭

冒頭、令和6年1月1日に発生した令和6年能登半島地震の犠牲者への黙祷が捧げられた。

・ 12月31日現在の会員数  
個人会員.. 1928名 法人会員.. 45名

### ○会長挨拶

- ・ 北海道議会に対する請願について
- ・ 日行連における法改正に関する活動について
- ・ 事業協同組合の設立について

### ○報告事項

- (1) 総務部
  - ・ 新規登録者の推移について
  - ・ 登録説明会の実施について
  - ・ 支部長協議会の開催について
  - ・ 事務所見学制度及び業務相談員制度の実施について
  - ・ 行政書士試験実施業務への協力について
  - ・ 新年賀詞交換会について
  - ・ 令和5年度第2回北海道・札幌地域災害復興支援事業連絡会への参加について
  - ・ 理事会開催案内等の電子化について

- (2) 経理部
  - ・ 12月末現在の各部の予算執行率について
  - ・ 会費納入促進対策について
  - ・ 各部所管の助成金に関する実態の精査と効果的な助成金のあり方の検討について
  - ・ 事業協同組合設立準備室会議の開催について

- (3) 広報部
  - ・ 全道監察広報担当者会議の実施について
  - ・ 会報及びメルマガの発行について
  - ・ ホームページ業者の検討について
  - ・ 四士業連絡協議会への出席について
  - ・ たくまくん絵本の発送先の検討及び発送の実施について
  - ・ テレビCM、ラジオCM及び行政書士記念日パブリシティの放送日程について

- (4) 法規監察部
  - ・ 北星学園大学及び北星学園短期大学との連携

理事 橋本奈津子、斎藤哲也、本木茂秋、渡部隆太、平間丈嗣、酒匂桂子、紺野裕和、吉田充、山田慎也、医王田勝美、羽賀亮介、丹羽大地、間渕博昭、秋山充、中山太、遠藤雄大、青木秀行、大井義信、森武一雄、甲田啓一、湯川剛、佐藤聰、圓尾智裕、三浦勝也、

令和6年3月14日、北海学園大学山鼻キャンパスにおいて、北海学園大学工学部岡本浩一教授と、北海道行政書士会業務部空家等対策委員会の意見交換が行われました。平成29年に空家等対策に関するワーキンググループ(現在の空家等対策委員会)を立ち上げた時から、空家の減少につなげていくためには、空家の売買や譲渡だけではなく、空家の利活用についても必要不可欠な課題としてありました。こうした取組のかか、平成29年12月に夕張市と「夕張市における空き家等対策に関する協定書」を締結する運びとなりましたが、その協定書の中でも(連携事項)第3条で「空き家等を利活用した創業支援サポート、定住・移住の促進、街の活性化に関するコンサルティング活動を掲げ、夕張市はもとより他の地域においても、空家の利活用について積極的に取組むことにいたしました。

そうした中で、今回北海学園大学の岡本教授(岡本ゼミの学生は卒業や春休みのため参加できず。)との懇談を持てたことは、空家等の問題解決のためには意義のあるものでした。北海学園大学の岡本ゼミは、学生が中心となつて、北空知の沼田町において、空家を

## 北海学園大学工学部 岡本浩一教授との意見交換

～空家等の利活用に向けて～

業務部 空家等対策委員長 大井 義信

- ・協定書案の条文の検討依頼について
- ・自動車関係団体との協議の開催について

- ・北広島市老人クラブの要請による講師派遣について
- ・法教育の実施（講師派遣）について
- ・北海道人権配慮企業登録の準備について

#### (5) 業務部

- ・建設業相談員業務執行責任者合同会議の実施について
- ・当麻町空家無料相談会への参加について
- ・北海道空き家対策連絡会議講習会への参加について
- ・北海道土地政策推進連携協議会講習会（帯広・旭川・札幌会場）への参加について
- ・釧路市空家対策協議会への参加について
- ・ほつかいどう安心住まいづくりネットワーク研修会への参加について
- ・小樽市空家無料相談会の実施について
- ・夕張市空家所有者及び相続人等調査に関する委託業務の開始について
- ・留学生のための在留資格ビザ無料相談会の実施について
- ・ジエトロ北海道との面談について
- ・新春公開セミナーについて

#### (6) 戰略推進部

- ・日行連主催「身元保証等高齢者支援セミナー」の周知について
- ・事務所経営等に関する研修会を新入会員研修講座として開催することについて
- ・北広島市高齢者支援センター担当者会議への参加について

以上で令和5年度第3回理事会は終了した。

#### (7) 中央研修所

- ・中央研修所所員会議の実施について
- ・各研修の実施報告と今後の開催予定について
- ・任意会等との意見交換会の実施について
- ・一般倫理研修開催状況について

#### (8) 申請取次行政書士管理委員会

- ・札幌出入国在留管理局との意見交換会の実施について

#### (9) 封印管理員会

- ・各種情報のホームページへの掲載について
- ・自動車登録相談窓口業務について
- ・農耕用トラクター等の特殊車両通行許可申請に関する対応可能会員名簿の配布について

#### (10) その他

##### 事業協同組合設立準備室

- ・設立趣意書及び定款の原案の提示について
- ・進捗状況について
- ・今後の検討課題について



北海学園大学工学部岡本教授（左から二人目）と  
本会空家対策委員

利活用したリノベーションを実践し、かつ他の地域においてもリノベーションを通して地域が直面している課題解決に向けて活動し、着実に成果に結びつけています。北海学園大学の沼田町での実践的な取組を参考にしながら、これから先の空家等対策委員会の活動にも生かしていきたいと考えております。

また、この様な意見交換の場を設けることにより、互いの情報や技術を交換し合いながら、それぞれの立場で空家を利活用することにより、空家の減少につながることができれば幸いに思います。今後も機会あるごとに北海学園大学をはじめとした各関係機関や各関係団体とも情報を共有しながら、委員会活動を推進してまいります。

## 第4回 理事会の要旨

令和5年度

- 日時／令和6年3月22日(金) 11時～16時30分
- 場所／かでる2・7(北海道立道民活動センター)
- 出席者  
5階520研修室

名譽会長 吉村 学  
会長 宮元 仁  
副会長 菊地淳史、横内寿治、成田眞利子、  
嶋田不二雄

理事 橋本奈津子、斎藤哲也、渡部隆太、平間丈嗣、  
渡辺克枝、酒匂桂子、紺野裕和、吉田充、  
山田慎也、医王田勝美、羽賀亮介、丹羽大地、  
間渕博昭、秋山充、中山太、遠藤雄大、青木秀行、  
大井義信、森武 雄、甲田啓一、湯川剛、佐藤聰、  
圓尾智裕、三浦勝也、嶋村卓也、藤岡利昭

監事 高橋國夫、江谷清和(オブザーバー)

### ○会長挨拶

り、異議なく了承された。

- ・北海道議会議長宛に提出の「北海道の各機関における行政書士制度の理解及び行政書士法等の遵守徹底に関する請願書」の採択について
- ・前記に伴う非行政書士排除の徹底について
- ・経済動向の変化に伴う行政書士業務の変化について

吉村名譽会長より、会員数の増加が止まつたときのことと念頭に置いて事業の進め方を検討して欲しいとの発言があつた。

また、時節柄感染症や体調管理には十分注意して欲しいとの発言があつた。

令和6年3月22日(金)10時より、北海道行政書士会暴力団等排除対策協議会の令和5年度定例会が開催されました。この会合では、公益財団法人北海道暴力追放センターの専務理事である斎藤之則氏が、昨今の暴力団情勢について講演してくださいました。

近年、社会の暴力団排除への機運が高まり、防犯活動が広がっています。暴力団対策法などにより、統計上では暴力団の勢力は減少している傾向があります。しかし、斎藤氏はその活動が沈静化していないことを強調しています。暴力団の属性や活動が潜在化し、匿名化しているため、統計では正確に捉えられないのが実情です。

- ・日行連における法改正に関する活動について
- ・法改正や経済動向、市場動向の変化に対応した行政書士の育成について

### ○協議事項

#### ア 令和5年度事業報告(案)及び令和5年度収支決算見込みについて

冒頭、宮元会長より高橋監事、江谷監事の理事会オブザーバー参加について確認したい旨の発言があ

各部及び特別委員会である行政書士会北海道ADRセンター、申請取次行政書士管理委員会、封印管理委員会より順次、令和5年度事業

## 北海道行政書士会 暴力団等排除対策協議会 定例会

令和6年3月22日(金)10時より、北海道行政書士会暴力団等排除対策協議会の令和5年度定例会が開催されました。この会合では、公益財団法人北海道

暴力追放センターの専務理事である斎藤之則氏が、昨今の暴力団情勢について講演してくださいました。

近年、社会の暴力団排除への機運が高まり、防犯活動が広がっています。暴力団対策法などにより、統計上では暴力団の勢力は減少している傾向があります。しかし、斎藤氏はその活動が沈静化していないことを強調しています。暴力団の属性や活動が潜在化し、匿名化しているため、統計では正確に捉えられないのが実情です。

また、暴力団の資金源も多様化しており、伝統的な資金源は排除活動によつて影を潜めています。しかし、特殊詐欺などが新たな資金源となつてゐる可能性が考えられています。暴力団は表立つて活動せず、特殊詐欺などに関与しているため、規制の範囲外になつてゐるのです。暴力団特有の“暴力性”は未だに大きな威力を

報告(案)の概要が説明された。

各部及び各特別委員会の説明後に質問を受け、それぞれの質問について各部長及び特別委員会担当者が回答し、宮元会長が補足する形で協議が進められ、文言や表現の統一など一部修正の上、総会議案とすることが承認された。

続いて経理部長より令和5年度収支決算見込みについて概要説明の上、宮元会長から補足説明があり、総会議案とすることが承認された。

#### 1. 令和6年度事業計画(案)及び令和6年度收支予算(案)について

各部及び特別委員会である行政書士会北海道ADRセンター、申請取次行政書士管理委員会、封印管理委員会より順次、令和6年度事業計画(案)の概要が説明された。

文言や表現の統一など一部修正の上、総会議案とすることが承認された。

続いて経理部長より、令和6年度收支予算(案)について、2回にわたる各部等とのヒアリングを経た結果を踏まえての編成であるとしたうえで予算概要が説明され、宮元会長より、今後の諸物価高騰の影響も懸念されるため、少し

苦しい予算になる旨の発言があつたが、各理事からの質問に対する経理部長及び各部の部長による回答を経て、今後微修正の可能性はあるが総会議案とすることが承認された。

からかの質問に対する経理部長及び各部の部長による回答を経て、今後微修正の可能性はあるが総会議案とすることが承認された。

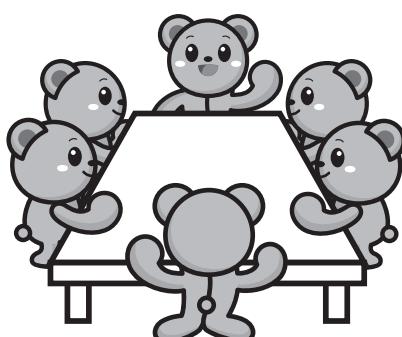
#### ○報告事項

##### 総務部

令和6年能登半島地震の見舞金について、北海道会からは石川会、富山会、新潟会、福井会様に送つてある旨の報告があつた。

また会員からの寄付金については、これを取りまとめて石川会へ送つたことが報告された。

講演の後は、令和5年度における北海道行政書士会暴力団等排除対策協議会の活動報告及び令和6年度活動計画(案)が発表され、定例会は終了しました。



(公財) 北海道暴力追放センター  
専務理事 齊藤之则氏

持つており、統計上では勢力が減退しているように見えても、侮ることはできません。

さらに最近では、匿名・流動型犯罪グループである“ドクリュウ”的にも暴力団が介在していると言われています。暴力団追放のためには、「暴力団を利用しない」「暴力団を恐れない」「暴力団に金を出さない」そして「暴力団と交際しない」という暴力追放3ない運動+1を進めていくことが必要であり、特に「暴力団を恐れない」ことが重要です。

# 令和5年度 自動車登録相談会報告

## ■旭川運輸支局 旭川支部 本木 茂秋

旭川支部では、令和6年3月25日(月)から29日(金)までの5日間、旭川運輸支局にて自動車登録無料相談会を実施致しました。

旭川支部での相談会対応は今年度で4度目となりましたが、日常自動車登録業務を行っている丁種会員6名の他、一般会員からの希望者を募り、延べ20名で特にトラブルも無く、無事に対応することができました。

相談総件数は5日間で180件で、前年度より22件減りましたが、内容的には移転登録、一時抹消登録、変更登録(住所変更)がほとんどで例年通りの内容でした。

旭川運輸支局からも、前年と同様に我々相談員が対応しやすいように説明資料や書類、書式、そして今年度は窓口にあるタッチパネルの「登録相談」を押した場合に対応できる端末も用意して頂きました。

旭川運輸支局からも、前年と同様に我々相談員が対応しやすいように説明資料や書類、書式、そして今年度は窓口にあるタッチパネルの「登録相談」を押した場合に対応できる端末も用意して頂きました。

丁種会員もこの時期業務が多忙になり、今後相談会への参加が減つてくると見込まれる今、旭川支部も他の支部同様、自動車登録相談業務に協力して頂ける会員の育成に目を向けていかなければと思います。



## ■北見運輸支局 網走支部 杉山 定憲

令和6年3月22日(金)を初日とし、3月27日(水)、3月28日(木)、3月29日(金)の4日間実施しました。年度末であり課税基準日(4月1日)以前に手続きを済ませたいと考える方々が集中する時期です。窓口はやはり「税止めの抹消登録・税止めの移転登録」などが多数でした。それに付随関連して相続が必要であるケース・留保解除しての移転などが数件ありました。北見運輸支局は他の支局とは少し違い、別室を設けることなく支局職員と横並びで相談を受けるので「一人」人員なので。当然慣れないと緊張して話せなくなったりします。

相談員には、事前に研修会を開催して基礎知識を身につけて相談会に挑んで頂きました。少ない研修機会で慣れない業務に協力して頂いた会員の皆様には本当に感謝致します。

丁種会員もこの時期業務が多忙になり、今後相談会への参加が減つてくると見込まれる今、旭川支部も他の支部同様、自動車登録相談業務に協力して頂ける会員の育成に目を向けていかなければと思います。



## ■札幌運輸支局 札幌支部 羽賀 亮介

令和6年3月26日(火)から3月29日(金)の合計4日間、令和5年度の札幌運輸支局における自動車登録無料相談会を実施いたしました。

今年度の相談件数は495件で1日あたり件数は平均123件と新型コロナウイルス感染症対策緩和等によるものか昨年度の合計438件(1日平均109件)より増加しました。例年同様に前半2日間は午前中に相談者が集中する傾向となりましたが、後半2日間については午後に相談者が多い傾向となりました。

また、新型コロナウイルス感染症その他の対策のため昨年同様に相談ブースについては密を避けるよう4ブース配置し1名がサポートする形をとり、整理券発券機を導入して相談コーナーでの長時間の待合をせず整理券番号で呼び出す形式としました。

相談内容については移転登録が多く、次いで抹消登録が多い状況は例年通りの傾向ですが、令和元年度からの傾向として軽二輪(排気量126ccから250ccまでの自動二輪車)の手続きが多く、軽自動車税申告書の作成、複数台の持ち込み等時間が取られる傾向となつた他、令和5年1月よりスタートした電子車検証に添付の自動車検査証記録事項を持参しない相談者も多く、ICカードリーダーでの読み込みが必要となるケースもありました。その他にも検査証再交付や構造変更、新規登録、相続案件の相談など多様な内容となりました。

相談業務については特に大きなトラブル等なく終了しましたが、延べ56名の相談員・誘導員の確保など運営にあたつての問題もありました。またボランティアで参加していただいた会員の皆様にはこの場をお借りして御礼申し上げます。



## ■帯広運輸支局

十勝支部 渡部 亮介

帯広運輸支局での自動車登録相談会は、3月25日から29日まで5日間の開催となりました。帯広運輸支局舎1階と2階の2室を相談会場として開催されましたが、混雑時には2室とも満員となり待ち時間が発生してしまうので、より効率的に対応するため、電子車検証の記録事項の確認や複数台申請の書類整理作業などを各相談員が協力し合い、連携して円滑に相談を進めるよう努めました。相談内容は例年同様、移転登録と抹消登録が大半でしたが、今年度は相続による移転登録の相談が例年よりも多くありました。相続の相談の際には、今年3月から始まつた戸籍謄本等の広域交付制度についての案内をすることもありましたが、相談者が向いた自治体や相談先によって案内が相違するといったこともあるようで、若干混乱が生じているのかなという印象を受けました。これについては相談員の知識向上に当然努めなければならず、次年度以降の課題となりました。



## ■函館運輸支局

函館支部 北村 資暉

本会と北海道運輸局との間で締結される請負契約に基づき、本年も道内各地の運輸支局において自動車登録無料相談窓口が設置されました。函館においては令和6年3月22日(金)から同29日(金)まで、土・日及び自動車関連会社の休みが多い火曜日の26日を除く計5日間の日程で、午前・午後それぞれ2名ずつのべ20名の相談員を配置し、例年同様、献身的な有志会員のお陰で大過なく完遂することができました。ご協力いただきました皆様に、改めて敬意と感謝の気持ちを述べたいと思います。

この時期は、新しい職場や進学等に伴う住所を変更する手続きや、自動車税(種別割)の賦課期日(4月1日午前零時)前に所有者を変更したり一時抹消をする手続きが多いのが常ですが、今年度はそれらの他に相続などの複雑な案件や、二輪(特に軽二輪)の手続きが比較的多めであったような印象を受けました。

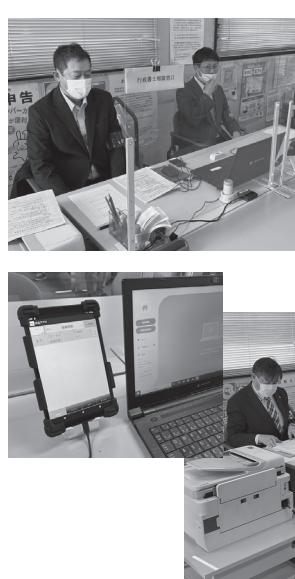
しかしながら全体を俯瞰してみると、昨年のコロナ禍の事実上の終了宣言によって、従前の混雑具合の復活もあり得るとの予想をほぼ完全に裏切る状況でした。これが局地的な傾向といえるか現時点では不明です。考えうる要因としては、OSSの普及や買控え、本体や部品の供給不足、軽自動車シフト、混雑回避や引越し業界都合による時期のずれなど様々あります。次年度以降もこの傾向が続くかどうかを注視する必要があると思います。



## ■室蘭運輸支局

室蘭支部 高橋 國夫

令和6年3月25・26・27・28・29日の5日間のべ20人で室蘭運輸支局において登録相談窓口を実施いたしました。件数は合計168件で一日平均33・6件でした。内容は例年通り一時抹消と移転登録が主なものですが転勤・就学にともなう住所等変更登録も比較的多かつたように感じました。昨年に引き続き3月上旬に運輸支局の登録官に講師をお願いして「自動車登録業務の注意点について」という内容で室蘭・苦小牧支部合同で研修会を開催しました。相談業務担当予定者を含めて13名の参加でした。用意していただいた資料も窓口業務に特化したマニュアルで大変ありがたかったです。次年度も継続してお願いしたいと考えているところです。タブレットを利用した受付システムも非常に使い勝手が良くスマートに対応できました。監督職員様からも「おかげさまで年度末の窓口業務を大変スマートに処理することが出来ました」という、ちょっと恥ずかしくなるようなお言葉もいただきやつた甲斐があつたなど感じました。





## ① ヒグマの現状

近年、ヒグマの目撃情報や被害を報じるニュースを目にすることが多くなったと感じる人は多いのではないでしょうか。札幌市では公式LINEにおいて「ヒグマ出没情報」を配信していますが、毎日のようにヒグマの目撃情報等が配信されてきます。2023年(令和5年)の札幌市のヒグマ出没情報は、目撃と痕跡を含め、合計227件となっており、なかでも南区は156件と突出しています。

なぜヒグマの出没が多くなってきたのでしょうか。北海道ではこれまで30年以上にわたって、ヒグマの保護を重視した政策を進めてきました。ヒグマの生息域が減って、絶滅の恐れがあったためです。道が残雪期に奨励した「春グマ駆除(比較的安全な冬眠明けのヒグマの駆除)」も1990年に廃止され、箱罠による捕獲が推奨されるようになりました。1990年度における道のヒグマ生息数の推計が中央値で5,200頭であったのに対し、2020度には11,700頭と推定、1990年度と比較すれば倍増しており、さらに増加傾向にあるとみられます。

実は北海道は世界でもっとも熊害(ユウガイ)事件が多発する地域であり、ヒグマと人間が高い密度で共生するという、世界でも珍しいといえる地域です。相次ぐヒグマによる被害を受け、道もこれまでの政策を転換し、2023年からは春先の残雪期にヒグマを駆除する「春期管理捕獲」と呼ばれる制度を新たに導入することを決めました。環境省はヒグマとツキノワグマを「指定管理鳥獣」に追加し、「保護」から「管理」へと政策を転換、国の専門家などによる検討会は、法律で禁止される市街地や住宅地での猟銃の使用について、クマによる被害が出る恐れがある場合などは警察官の指示がなくても特例的に可能とする方針案をとりまとめました。

## ② ヒグマの生態

そもそもヒグマとはどのような動物なのでしょうか。

現在世界では7種のクマ類(ジャイアントパンダ亜科であるジャイアントパンダを入れれば8種)が生息しています。「ホッキョクグマ」、「ヒグマ」、「アメリカクロクマ」、「ツキノワグマ」、「ナマケグマ」、「マレーグマ」、「メガネグマ」です。そのうち、日本では「ヒグマ」と「ツキノワグマ」の2種が生息しており、北海道の約55%の地域にヒグマが、本州の45%の地域にツキノワグマが生息していると言われます。

ヒグマの特徴としては、体長はオスで約2メートル、メスで約1.5メートル、体重はオスが約150~400kg、メスは約100~200kg、走る速さは時速50キロを超えます。

北海道のヒグマ事件  
ヒグマとの共生はどうするか？

会報・ホームページ委員が調査しました！

特別企画バッケンバーはコチラ



会報・ホームページ委員 藤永 誠一郎

昼夜に関係なく行動でき、鼻がよくきくため数10メートル先の匂いを嗅ぎ分けます。耳も良いので音に対しては非常に敏感で、通常、人がクマに気づく前にクマの方が先に人に気づきます。群れを作らず単独もしくは親子で行動し、非常に警戒心が強い動物です。12月から2月は冬眠穴で飲まず食わずで過ごし、母グマは1、2月頃に子グマを産んで授乳します。3～5月頃には冬眠から覚めて、穴の近くで過ごすようになります。雪解けが早い人里近くの山菜を食べにくる時期です。6～8月は、オスはメスを求めて広範囲を歩き回り、親離れをした若いクマが分散する時期もあり、市街地に出没することが増えます。9～11月は冬眠に備えてドングリなどの木の実を食べて体重を増やします。



ヒグマの大きさ（さっぽろヒグマ基本計画2023資料より）

成獣となったヒグマは4～6歳から子を産み始め、一度に1～3頭の子を産みます。ヒグマの寿命は20～30年程度とされていますが、野生の捕獲個体での最長寿記録は知床で捕殺された34歳のオスのヒグマです。



## クマによる被害(近年のヒグマ出没事例)



環境省によると、クマ類(ヒグマ・ツキノワグマ)による人身被害は2023年度4月から11月末までに193件発生し、被害人数は212人(うち死亡6人)でした。月別の統計がある2006年度以降において、発生件数は最多です。北海道では2023年度のヒグマによる人身被害は6件(死亡者2名、負傷者7名、計9名)となっています。

では、近年世間を騒がせたヒグマによる事件をいくつかご紹介します。

### (1) 2021年6月 札幌市東区

札幌市の熊害事件としては、150年近く前の「丘珠事件(明治11年)」が有名です。札幌市の都市の特徴として、農地をつぶして市街地が形成されたということもあり、住宅街と山林が直接面しているということが特徴となります。この特徴もあって、札幌市ではヒグマの目撃情報や市街地への侵入が多い要因ともなっています。

2021年6月18日午前3時半頃、札幌市東区北31条東19丁目の路上でヒグマが通行人に目撃され警察に通報、東区内で出没が相次ぎ、同日午前5時5分、ゴミ出しをしていた70代男性、午前6時15分には同じくゴミ出しをしていた80代女性、午前7時18分には路上を歩いていた40代男性、午前7時58分には陸上自衛隊丘珠駐屯地の40代男性自衛官が襲われました。午前8時05分にはヒグマは丘珠空港に侵入し、午前11時16分に猟友会のハンターが駆除しています。早朝の市街地をヒグマが疾走し、人を襲う映像がニュースでも流れ、衝撃を与えました。幸い襲われた方々に命の別状はありませんでした。

山のない東区でのヒグマの出没は極めてまれなことです。この事件でのヒグマは当別町方面の山間部から石狩川を渡り、川や水路を伝って市街地まで入ってきた可能性が高いと言われています。クマが出没した地域はいずれも住宅密集地で猟銃による発砲は不可能であり、丘珠空港北側にある畠に囲まれた茂みに入っていたことが、駆除を可能にしました。また、夜間ではなく昼間の明るい時間帯であったことも幸いしました。万一丘珠空港方面ではなく中心部方面へ逃走した場合、対処することが困難であったことは想像に難くありません。

### (2) 2023年5月 朱鞠内湖

朱鞠内湖は雨竜第一ダムの完成により生じた幌加内町にある人造湖です。森に囲まれ、入り組んだ湖岸がフィヨルドのような地形となり、大小の島々が点在する天然の湖のように見える非常に美しい湖です。1974年には朱鞠内湖道立自然公園に指定されています。また、幻の魚と言われる「イトウ」がまれに釣れることもある、釣り人の憧れの場所であり、北海道のキャンパーの聖地とも言われます。

2023年5月14日午前10時頃、釣りをしにきた男性が行方不明になったとガイドが警察に通報しました。朱鞠内湖ではこれまで熊害が報告されたことはありませんでしたが、過去30年間でヒグマの推定生息数が4倍超にも増加したとされています。警察に通報したガイドが胴付き長靴をくわえているクマを目撃していたこともあり、管轄の士別

## 特別企画

署はハンターらと現場付近を捜索しましたが日暮れとともに打ち切り。翌15日は天候不良により土別署は捜索を中止しましたが、幌加内町は事態が急を要するとして道の協力のもとドローンを飛ばし、地元獵友会や漁協の協力を得て捜索隊を編成して現場に向かいました。午後2時15分頃に遺体の一部を発見、午後3時30分頃現場付近をうろつくクマを発見し、ハンターが駆除しました。

加害グマは推定3歳、推定体重は120kg、体長162センチのオスでした。被害者の男性は釣りのベテランで、10年ほど朱鞠内湖に通っていたとのことで、クマの怖さもしっかり理解していたはずです。また、男性が襲われたと思われる場所は、森林から少なくとも数10メートルは離れた見通しの良い水辺だったとみられます。クマが森林を出て自ら男性に接近した可能性があり、本来警戒心が強く人との接近を避ける傾向があるクマとしては珍しい行動をとった、非常にまれなケースとも指摘されます。

ヒグマが人を襲う類型としては3つに大別されます。①防衛のための攻撃(急に遭遇して驚いての行動や、子グマを守ろうとする行動)、②積極的な攻撃(生ゴミをあさるなど、食べ物を手に入れる目的での行動)、③好奇心で接近して攻撃、の3つであり、朱鞠内湖での事件は③に該当するのではないかとみられています。

### (3) 2019年7月～2023年7月 標茶町～釧路町

通称「OSO18（オソジュウハチ）」を聞いたことがある人も多いと思います。標茶町オソツベツの牧場で、放牧中の乳牛1頭がヒグマに襲われたことを皮切りに、計66頭もの牛が襲われました。「OSO18」というのは、オソツベツのオソと、現場に残された前足の幅が18センチ（後に下方修正）であったことから付けられた名前です。1頭のクマがこれほどの数の牛を襲った記録はかつてありません。被害が甚大だったにも関わらず非常に警戒心が強く学習能力の高い個体であり、道はOSO対策本部を発足させて捕獲・駆除に尽力しましたが、ついに捕獲・駆除はできませんでした。OSO18は「忍者グマ」と呼ばれ、オソが寿命で死ぬまで被害が続くのではないかという悲観論も出ていました。

そんななか、OSO18の最期は意外にもあっさりと迎えることになります。2023年8月22日、釧路総合振興局が、釧路町で7月30日に駆除されたヒグマがDNA鑑定の結果OSO18であったことが確認されたと発表。駆除したのは釧路町の職員であるハンターで、これまで被害が出ていた場所からは南に10キロほども離れていました。駆除したハンターはヒグマをオソであるとは思わず、死骸は釧路管内の食肉処理業者に運ばれ、体毛によるDNA鑑定の結果、OSO18と確認されました。確認されたのは駆除から2週間以上も後のことで、肉は東京のジビエ料理店で提供されていたこともニュースとなりました。

ヒグマは本来植物や木の実などを主食とする動物で、OSO18のように肉食化するケースは珍しいと言われます。エゾシカが増加して山中の草木が食い荒らされ、食べ物が少なくなったクマがエゾシカなどの死体を食べるようになり、そこからエゾシカを襲うようになって、肉の味を覚えたクマがさらには牛も襲うようになったとも考えられます。肉食化するケースが増加していくと、OSO18のようなケースが今後増える可能性も想定されます。

## 4 三毛別ヒグマ事件

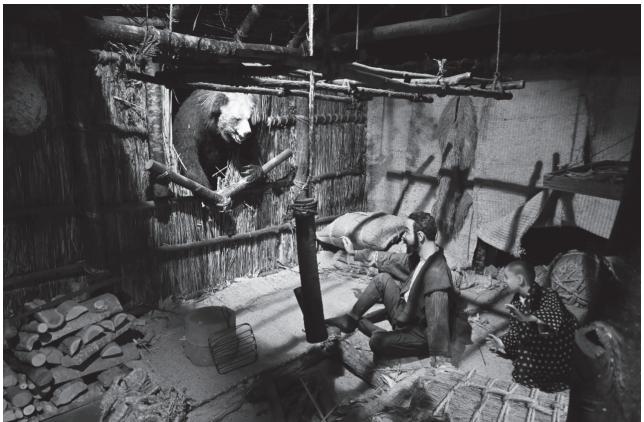
北海道の開拓時代、開拓民たちはしばしばヒグマの脅威にさらされました。ヒグマによる人や家畜への被害は数多くありますが、熊害史上世界にも例がないと言われる最悪のヒグマ事件が、1915年（大正4年）の暮に苦前村（現在の苦前町）で起こった「三毛別ヒグマ事件」です。

事件が起こったのは1915年12月9日から同月14日、北海道苦前村三毛別の奥地の六線沢という開拓集落です。苦前村の中心地からは30キロほど離れている山奥の地域で、ヒグマが開拓民の家を襲撃し、死者は7人、負傷者は3人という、甚大な被害が出ました。

開拓民の集落を最初にヒグマが襲撃をしたのは12月9日でした。当時の集落では12月になれば一面雪の下になっており、河川の通行はできない状況になっています。開拓民たちは氷橋（スガバシ）という、川に丸太を並べた上にエゾマツなどの枝や葉を敷き詰め、さらには雪などで踏みしめ凍らせて橋を作るという作業をすることが、重要な恒例作業となっていました。



三毛別熊事件復元地  
(当時の住居と襲撃するヒグマ)



苦前町郷土資料館（ヒグマの襲撃の再現）

開拓民たちがすぐに集まってきて調べたところ、クマの襲撃によるものであること、マユはクマにその場で一部食害されたうえ、窓からそのまま連れ去られたらしいこと、被害は午前10時30分前後らしいことがわかりました。

開拓民たちは加害グマを追跡しようとしたが、すでに日は暮れかかり、この日は手の打ちようがありませんでした。現地から一番近い羽幌警察分署の駐在所まで、距離は約19キロ。役場までは約30キロあり、通信手段などないなか、緊急事態を告げるには歩いて行くほかありません。開拓民たちは誰を使ふか話し合い、斎藤石五郎が行くことになりました。石五郎は妻子を比較的安全と思われる川下の明景安太郎の家に避難させ、緊急事態を知らせるために集落を出発しました。

翌10日午前9時頃から、集落の男たち30人あまりで捜索隊を結成。連れ去られたマユと加害グマを探すため、クマの足跡をたどって雪深い林内へと入っていきます。すると、150メートルほど進んだやや小高い場所にそびえるトドマツの根元あたりが黒く盛り上がっているのを見つけます。近づいていくと突然巨大なクマが一行に襲いかかってきました。急に飛び出てきたクマに捜索隊は慌てふためき、銃を持つ者5人は一斉に発砲しようとしました。しかし普段の雑な扱いのため、発砲できた銃は1丁のみ。捜索隊は一部を除いて逃げ散ります。それでもクマは方向を変え、山の方へと走り去っていきました。その後クマがひそんでいたトドマツの根元辺りを見に行くと、そこにはマユの遺体がありました。

同日夜、最初の襲撃があった太田宅でマユと幹雄の葬儀が行われました。クマを恐れ、参列したのは9人のみ。午後8時30分頃、葬儀が行われていたまさにその最中、再度ヒグマが乱入してきます。幸い犠牲者は出ず、50人ほどの救援隊が駆けつけたときには、ヒグマはすでに姿を消した後でした。

この夜、石五郎の妻子は、明景安太郎家へと身を寄せていました。明景家は比較的家が広く、地理的にも安全だと思われていたためです。その家には明景安太郎の妻ヤヨ、その子どもたち5人、石五郎の妻タケとその子どもたち2人、用心のためにと太田家の寄宿人長松要吉、合計10人がいました（タケは妊娠しており、胎児を含めると11人）。

彼女らは葬儀をしていた太田家に乱入したヒグマの騒ぎを聞きつけ（両家の距離は500メートルほど）、火を絶やさないようにと薪をくべ続けます。午後8時50分頃、そこへヒグマが襲撃します。クマはヤヨとその子どもたち、長松要吉、タケとその子どもたちへと次々と襲いかかりました。このとき襲撃された明景家では、タケと胎児、そしてその子どもたち2人、ヤヨの子1人が殺害されました。

9日から10日にかけての事態の情報が北海道庁に届いたのは12日でした。北海道庁保安課は羽幌警察分署長に討伐隊の組織を指示。12日夕刻には警察はもとより、小平や羽幌方面からも青年団や消防組、若い農民などが駆けつけて大討伐隊を作り、ヒグマの捕殺をすべく動きます。しかしながら、林野に逃げ隠れするヒグマを見つけることはできません。

なかなかクマを探し出すことができない討伐隊は、前代未聞の策に出ます。クマが獲物に執着する性質を利用するため、遺族の同意を得たうえで、明景家に残された遺体を「餌」としてクマをおびき寄せる作戦に出ることにしたのです。しかしこの作戦も失敗に終わります。クマは姿を現しましたが銃撃隊の射程に入ることなく姿を消してしまいます。

開拓民の家からは男たちがこの氷橋を作る共同作業にかり出されており、開拓民の一人である太田三郎も参加していました。太田家には子どもがいなく、家には内妻のマユと、預かり子である幹雄（当時6歳）がいました。他に寄宿人である長松要吉がいましたが、要吉は朝から裏山に木の伐採に出かけており不在。昼食を食べるためには要吉が家に戻ったところ、家の中が静まりかえっており、囲炉裏の片隅で幹雄が前屈みに座り込んでいます。要吉が不審に思って近づくと、幹雄の喉はえぐられ側頭部には穴が開き、すでに亡くなっています。

13日の午後8時頃、氷橋で警備についていた討伐隊の一人が、対岸のヤナギの大木の切り株が明らかに1本多く、しかもわずかに動いているように見えることに気づきます。総指揮官の羽幌分署長が人かクマかと叫んで呼びかけるも返答がなく、10数丁の村田銃で発砲。瞬間、黒い塊が雪原を走り去っていきました。



苦前町ペアーロード看板



三溪神社 熊害慰靈碑

クマは負傷していると思われ、翌朝、捜索隊は今度こそはと追跡を開始。鉄砲撃ちの名人と言われる山本兵吉は、討伐隊とは別行動でクマを追い始め、ついにヒグマを発見します。兵吉は日露戦争の戦利品という銃で発砲。一発目は心臓近く、二発目は頭部を貫通し、ともに致命傷となってクマは絶命しました。

12日から14日の3日間の討伐隊員は官民合わせて延べ600人、アイヌ犬10数頭、投入された鉄砲は60丁にのぼりました。

ヒグマは金毛を交えた黒褐色のオスで身の丈2.7メートル、体重340kgもありました。推定7、8歳で、袈裟懸けと呼ばれる弓状の白斑があり、体に比べて頭部が異常に大きい特徴的なクマだったと言われます。

## ⑤ ヒグマに遭遇してしまったらどうするか

### ヒグマに遭遇しないことが一番なのですが、それでもヒグマに万一にでも遭遇してしまった場合の対処法は、様々な公的機関が対処法等を公表しています。

知床財団 (<https://www.shiretoko.or.jp/>) がホームページで掲載している情報がわかりやすいので一部抜粋してご紹介します。

#### ○状況1 距離が離れていた場合（距離100メートル）

##### ①クマがこちらに気づいていない

気づかれないようにその場を離れましょう。

##### ②クマがこちらに注目or気づいているがこちらを無視している

様子を見ながら、静かにゆっくりと、その場から離れましょう。

##### ③ゆっくりと近づいている

人間だということを知らずに来ている可能性があるので、クマに人間だということを知らせるため、石や倒木などにあがり、大きく腕をふりながら、穏やかに声をかける。

##### ④こちらに気づいていて、ゆっくりと近づいてくる

上記の行動をとっても接近をやめないときは、興味本位または捕食目的で近づいている可能性もあります。50メートル以内で人を意識しながら接近を続け、逃げ場がない場合、倒木や石の上に立ち、自分を大きく見せ、大きな声と音をたてて威嚇しましょう。クマ撃退スプレーを持っている場合は噴射の準備を、その他、棒など武器になりそうなものを手に取りましょう。



#### ○状況2 突発的な遭遇（距離20～50メートル）

##### ①クマがのっそりと立ち上がるorひょっこり出てきた場合

あわてずにゆっくりと両腕を上げて振り、穏やかに話しかけながら、クマとの間に立木などがくるように静かに移動しましょう。

##### ②上記対応をとっても、クマがこちらを無視している場合

クマから目を離さないように、ゆっくりとクマから離れましょう。

##### ③上記対応をとっても、クマが立ち去らない場合

付近を冷静に観察し、ゆっくり離れましょう。急な動きはクマを興奮させるので避けましょう。また、いつまでも動かさないと、敵対行動ととられることもあります。

## ○状況3 突発的な遭遇（距離20メートル以下）

突発的に走って逃げる、大声でわめくような行動は避けましょう。クマが防衛的な攻撃に移る可能性があります。ほとんどの場合、クマの方が全速力で逃げていきます。ヒグマは素早く動くものに反応します。走って逃げると追いかけてくる可能性があります。

## ○状況4 クマが突進してきたら

突進の多くは、威嚇突進行動です。クマは相手に突進しても途中で立ち止まり、激しく地面を叩くなどして、後退することが多いです。クマとの間に障害物を置くようにしながらゆっくりと後退しましょう。



## ヒグマとの共生



札幌市は、「さっぽろヒグマ基本計画2023」を策定し、人とヒグマとの共生のため、人とヒグマの「すみ分け」をはかることを目標として、ヒグマの侵入抑制策や出没対応などを強化することにしています。

そのための考え方として、「ゾーニング管理」という考え方のもとに、「市街地ゾーン（ヒグマが入ってきてはいけない場所）」、「市街地周辺ゾーン（ヒグマが入ってくるのを防ぐ場所）」、「都市近郊林ゾーン（ヒグマが住み着くのを防ぐ場所）」、「森林ゾーン（ヒグマが暮らしている場所）」というように、4つの地域に分けています。

それぞれのゾーン区分ごとに対策をたて、ヒグマの誘引物対策の強化、ICTによるヒグマ対策管理、万一手ヒグマが出没してしまったときの体制強化などを図っています。

当然のことですが、ヒグマの被害を防ぐためには行政だけではなく、地域に住む我々自身の意識も問われてきます。キャンプなどのレジャーではゴミを放置しない、山に入るときはヒグマ対策を心がけるなど、注意しなければいけないことがあります。人に危害を加えそうな状況や危害を加えてしまったクマの駆除は当然ですが、クマにそのような行動をとらせないため、我々人間の行動も大切なことです。

## ● ゾーニング管理とは

ヒグマに対する考え方と対策の方針は、場所ごとに異なります。

そこで、市域をいくつかの地域（ゾーン）に分けることで、各ゾーンに適したヒグマ対策を進めていくという考えが「ゾーニング管理」です。



ゾーニング管理図（さっぽろヒグマ基本計画2023資料より）

## ● 基本行動方針表

ゾーン	レベル			
	I	II	III	IV
市街地ゾーン	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 捕獲（駆除）</li> <li>● 追払い・見回り</li> <li>● 防除対策</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 捕獲（駆除）</li> <li>● 追払い・見回り</li> <li>● 防除対策</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 捕獲（駆除）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 捕獲（駆除）</li> </ul>
市街地周辺ゾーン	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 防除対策</li> <li>● 追払い・見回り</li> <li>● 捕獲（駆除）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 捕獲（駆除）</li> <li>● 追払い・見回り</li> <li>● 防除対策</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 捕獲（駆除）</li> <li>● 追払い・見回り</li> <li>● 防除対策</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 捕獲（駆除）</li> </ul>
都市近郊林ゾーン	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 防除対策</li> <li>● 追払い・見回り</li> <li>● 捕獲（駆除）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 防除対策</li> <li>● 追払い・見回り</li> <li>● 捕獲（駆除）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 捕獲（駆除）</li> <li>● 追払い・見回り</li> <li>● 防除対策</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 捕獲（駆除）</li> </ul>
森林ゾーン		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 防除対策</li> <li>● 追払い・見回り</li> <li>● 捕獲（駆除）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 防除対策</li> <li>● 追払い・見回り</li> <li>● 捕獲（駆除）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 捕獲（駆除）</li> </ul>

基本行動方針（さっぽろヒグマ基本計画2023資料より）

## 参考書籍

- 「慟哭の谷 北海道三毛別・史上最悪のヒグマ襲撃事件」 木村盛武 文藝春秋
- 「ヒグマ大全」 門崎充昭 北海道新聞社
- 「神々の復讐」 中山茂大 講談社
- 「ヒグマは見ている 道新クマ担当記者が追う」 内山岳志／北海道新聞社編 北海道新聞社
- 「クマにあつたらどうするか」 姉崎等 筑摩書房
- 「熊嵐」 吉村昭 新潮社
- 「人を襲うクマ 遭遇事例とその生態」 羽根田治 山と渓谷社
- 「日本クマ事件簿」 三才ブックス

# 新入会員



かわはら　えり  
**川原江里**

札幌支部 2024年3月1日入会  
事務所 札幌市東区北十四条東7丁目1-32  
プランワールN14.exe 605号室  
TEL.011-214-9591

コメント

SEからの転職なので、日々勉強に励みご依頼に寄り添いお役に立てるよう頑張ります。よろしくお願ひいたします。



ふじた　けいすけ  
**藤田啓祐**

小樽支部 2024年3月1日入会  
事務所 小樽市奥沢3丁目28番24号  
TEL.090-1387-7754

コメント

小樽支部の藤田啓祐です。官公庁と民間での実務経験を活かして、お客様にしっかりと価値提供できるよう努めて参ります。



くぼた　つよし  
**久保田強**

札幌支部 2024年3月1日入会  
事務所 札幌市西区発寒11条1丁目  
10番48号  
TEL.090-2814-5177

コメント

定年退職を機に登録しました。人生100年時代に還暦は“人生の折返しを少し過ぎただけ”的な気概で、気軽に相談できる行政書士を目指します。



かとう　たかゆき  
**加藤隆行**

旭川支部 2024年4月2日入会  
事務所 空知郡上富良野町大町2丁目  
2-46  
TEL.0167-45-3597  
FAX.0167-45-3597

コメント

試験合格は平成27年度でしたが、ようやく念願の行政書士登録・開業の運びとなりました。お困りの方々のお役に立てるよう、全力で取り組みたいと思います。



すがわら　としあき  
**菅原俊明**

札幌支部 2024年4月2日入会  
事務所 札幌市中央区南14条西19丁目1番  
53-103号  
TEL.090-8273-3019

コメント

政策や教育を主とした行政経験、私立高校や高齢者・障害児者施設での運営管理経験を活かせればと思います。



すずき　いたる  
**鈴木格**

函館支部 2024年3月1日入会  
事務所 函館市杉並町23番20号  
TEL.0138-55-5817

コメント

税務行政での事務経験を活かし、地域の方々のお役に立てるよう精進して参ります。どうぞよろしくお願ひいたします。



かわむら　かずや  
**川村一哉**

網走支部 2024年3月1日入会  
事務所 北見市美芳町4丁目6番2号第21  
日研ハイツ2階205号室  
TEL.0157-33-3890  
FAX.0157-33-3891

コメント

この度、入会いたしました川村です。地域の皆さんのお役に立てるよう頑張りますので、よろしくお願ひいたします。



ながた　ひでみ  
**永田英美**

十勝支部 2024年3月1日入会  
事務所 帯広市大通南2丁目13番地大通南2  
マンション602号室  
TEL.090-9439-5551

コメント



ばば　しんいち  
**馬場伸一**

札幌支部 2024年4月2日入会  
事務所 札幌市北区北7条西4丁目1番地1  
東カント札幌駅前ビル816号  
TEL.011-214-0797

コメント



はしもと　ともき  
**橋本知暉**

札幌支部 2024年4月2日入会  
事務所 札幌市豊平区美園9条1丁目  
1番6号  
TEL.011-815-0016  
FAX.011-815-0016

コメント

この度、社会保険労務士とあわせて行政書士の登録をさせていただきました。士業としての使命を果たすべく懸命に努力して参ります。何卒よろしくお願ひいたします。

# 新入会員



いそ えみこ  
磯 恵美子

函館支部 2024年4月2日入会  
事務所 函館市日吉町1丁目29番17号  
TEL.0138-54-8140  
FAX.0138-54-8140

コメント

建設業の許可申請等、補助者としての実績をもとに、お客様に寄り添う行政書士として精進して参ります



にしむら こうじ  
西 村 幸 司

函館支部 2024年4月2日入会  
事務所 函館市本通2丁目10番10号2階  
TEL.0138-31-6750

コメント

業界の右も左もわからない状態ですが、諸先輩方のご教授を賜りながら、依頼者の皆様の心に寄り添い、地域の身近な法務の相談役として、頼りにされるように精進してまいります。よろしくお願ひいたします。



よこたに ひろし  
横 谷 博

札幌支部 2024年4月2日入会  
事務所 札幌市北区あいの里2-7-10-12  
TEL.090-6265-5611

コメント

銀行、生損保、証券、国有地等の行政経験があり登録致しました。金融全般・債務整理・家事事件等の相談経験もあります。依頼者の要望に応えられるよう、諸先輩のご教授を賜りながら研鑽を重ねたいと思います。宜しくお願ひ致します。



おかだ よしまさ  
岡 田 圭 正

苫小牧支部 2024年4月2日入会  
事務所 苫小牧市栄町2丁目1番22号  
TEL.0144-33-7211  
FAX.0144-33-7212

コメント

努力してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。



たかはし としや  
高 橋 敏 哉

札幌支部 2024年4月2日入会  
事務所 石狩郡当別町錦町351番地  
TEL.090-6991-5392

コメント

高橋敏哉といいます。交流会には積極的に参加して皆様との交流をしていきたいと考えていますので、どうぞよろしくお願ひ致します



まつもと てつや  
松 本 哲 也

札幌支部 2024年4月2日入会  
事務所 札幌市中央区南6条西16丁目1番20号  
プログレス616華苔A号室  
TEL.011-596-0373  
FAX.011-596-0374

コメント

知識と実務能力の習得に全力を尽くして、取り組んで参りますのでご指導の程よろしくお願ひいたします。



みずかみ ひろよし  
水 上 弘 祥

札幌支部 2024年4月2日入会  
事務所 札幌市中央区南4条東1丁目5番地  
青葉ビル7階  
TEL.011-232-1980  
FAX.011-231-2104

コメント



しぶや だいすけ  
渕 谷 大 介

札幌支部 2024年4月2日入会  
事務所 札幌市東区北42条東5丁目  
3番20号  
TEL.080-1895-3843

コメント

社労士との兼業となりますが、行政書士業務にも励んでいきたいと思います。よろしくお願ひいたします。



さとう あにむ  
佐 藤 明新夢

札幌支部 2024年4月2日入会  
事務所 札幌市清田区美しが丘3条7丁目  
1番8号 グランドパレス里塚202  
TEL.080-8298-6569  
FAX.011-889-1578

コメント

清田区で開業いたしました、こころ行政書士事務所の佐藤明新夢です。大学卒業後すぐの登録なのでわからないことばかりですが、精一杯頑張ります。どうぞよろしくお願ひいたします。



なかい よしはる  
中 井 啓 晴

小樽支部 2024年4月2日入会  
事務所 虹田郡倶知安町南4条西1丁目  
11番地1  
TEL.090-1648-4261

コメント

倶知安町生まれ、倶知安町育ち、平成18年から自ら代表取締役を務める法人にて、第2種旅行業と宅地建物取引業を生業しております。注目を浴びる観光地、倶知安セコリゾートの発展のために、微力ですが行政書士としての自覚を持ち、皆様のお役に立ちたいと存じます。

# 新入会員



たけべ ようこ  
**武部 洋子**

札幌支部 2024年4月2日入会  
事務所 札幌市豊平区平岸4条5丁目  
3番2号  
TEL.0166-85-6896  
FAX.050-3134-7364

コメント

4月2日付で登録となりました武部洋子と申します。相続・遺言・成年後見をメインに業務に励みたいと考えております。どうぞよろしくお願ひいたします。



いなば ゆうき  
**稻場 佑紀**

旭川支部 2024年4月2日入会  
事務所 旭川市永山10条7丁目5番12号  
TEL.0166-85-6896  
FAX.0166-73-3855

コメント

令和6年4月より旭川支部に入会させていただきました。行政書士業務は多岐にわたるため、自分に合った専門性を身につけ業務に励みたいと思います。今後ともよろしくお願ひいたします。



しんかわ あきら  
**新川 聰**

札幌支部 2024年5月1日入会  
事務所 札幌市東区北39条東13丁目  
1番1号  
TEL.090-6873-9428

コメント

過去に政府系金融機関や地方銀行での勤務経験があり、中小企業診断士も登録しております。専門分野である事業承継・M&A業務のスキルを磨きつつ、今後は許認可申請業務等のノウハウも蓄積したいです。どうぞよろしくお願ひいたします。



わかさ たかゆき  
**若狭 敬志**

札幌支部 2024年5月1日入会  
事務所 札幌市北区屯田5条6丁目2番12号  
JA屯ビル2階  
TEL.080-5293-5458  
FAX.050-3730-0267

コメント

5月1日付で登録となりました。約18年医療法人で社会福祉士・介護支援専門員として、ご高齢者様の相談業務をしてきました。行政書士としても、右の左も分からずみなさまのご教授を賜りながら精進してまいりたいと思います。よろしくお願ひ申し上げます。



まつくら ひろかつ  
**松倉 博勝**

函館支部 2024年5月1日入会  
事務所 函館市高盛町24番2号  
TEL.070-8522-2424

コメント



あさの すぐる  
**浅野 卓**

札幌支部 2024年4月2日入会  
事務所 江別市対雁115番地の21  
TEL.090-7058-6319  
FAX.011-382-1353

コメント



まきの ひろし  
**間木野 弘司**

網走支部 2024年4月2日入会  
事務所 北見市桂町2丁目160番地40  
TEL.070-4372-7628

コメント

この度、遺言執行士・宅地建物取引士・1級ファイナンシャルプランニング技能士事務所と兼ねて行政書士事務所を開設させていただきました。相続・事業承継・遺言・遺言執行などを取り組みたいと考えております。これからも日々努力を積み重ね、多くの方に感謝いただけるような行政書士を目指します。今後ともご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願ひ申し上げます。



まつむら じゅんいち  
**松村 淳一**

十勝支部 2024年5月1日入会  
事務所 帯広市西1条南1丁目9番地  
TEL.0155-22-2333  
FAX.0155-22-4250

コメント



まえじま はるき  
**前島 治基**

札幌支部 2024年5月1日入会  
事務所 札幌市中央区北1条西8丁目  
2番地39 1SM札幌大通4階  
TEL.011-590-5173

コメント



かとう たけひろ  
**加藤 岳大**

旭川支部 2024年5月1日入会  
事務所 枝幸郡枝幸町北浜町107番地30  
TEL.0163-64-7212  
FAX.0163-64-7212

コメント

令和6年5月にオホーツク枝幸にて開業いたしました加藤岳大と申します。これまで介護・福祉分野で勤務し、現在は株式会社を設立、介護・福祉サービス(制度外)の開発に勤めております。「街の頼れる法律家」として、地域の方々の信頼を得、貢献していきたい所存です。北海道行政書士会の皆様よろしくお願ひいたします。

# 新入会員



かすが ともひろ  
春日智博

札幌支部 2024年5月1日入会  
事務所 札幌市厚別区青葉町12丁目  
2番7号  
TEL.090-5952-4715

コメント

前職では12年間、千歳市役所で働いておりました。農地転用、開発許可などの許認可業務や会社設立、創業融資の支援などを中心に行なっています。また、音楽関係の知人が多いので、著作権申請や契約書作成業務などを通じて、音楽業界にも携わいたらと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



ふじた えり  
藤田依里

網走支部 2024年5月1日入会  
事務所 北見市東三輪3丁目25番地6  
TEL.0157-23-1069

コメント

自動車登録業務を専門に行なう北見総合行政事務所の社員となりました。初心を忘れず尽力いたします。よろしくお願いします。



かわべ まゆみ  
川邊真弓

札幌支部 2024年5月1日入会  
事務所 札幌市東区北17条東17丁目  
2番15-1001号  
TEL.011-876-9063

コメント

令和6年5月1日付けで登録となりました、川邊真弓です。未熟者ですが、少しでも多くのお客様の力になれるよう努力します。何卒よろしくお願いいたします。



はお るる  
郝璐璐

札幌支部 2024年5月1日入会  
事務所 札幌市北区北24条西6丁目2-2  
チサンマンション札幌第3 2-A  
TEL.090-1305-1930

コメント



いしまる ありさ  
石丸有彩

札幌支部 2024年5月1日入会  
事務所 札幌市東区北32条東1丁目  
6番7号2階  
TEL.011-769-0565

コメント

何事にも意欲的に活動していきます。どうぞよろしくお願い致します。



おおつか りえ  
大塚梨恵

苫小牧支部 2024年5月1日入会  
事務所 苫小牧市東開町2丁目9番7号  
TEL.090-9907-9648  
FAX.0144-84-3209

コメント

苫小牧の皆様のお役に立てる行政書士となれるよう日々研鑽を重ねて参りますので、よろしくお願いいたします。



やまもと あきとし  
山本晃穂

旭川支部 2024年5月1日入会  
事務所 旭川市神楽岡16条4丁目  
4番17号  
TEL.080-5580-3139  
FAX.0166-65-2833

コメント

「旭川南行政書士事務所」の山本です。私は、これまで検察官として、法律及び行政に携わってまいりました。私は、これまでの経験を生かし、「あなたの街の法律家」として、より多くの皆様のお役に立つことができるよう研さんを重ねていく所存ですので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

## 事務局 夏期休暇のお知らせ

8月13日火～16日金

YouTube「北海道行政書士会  
チャンネル」はコチラです。





## 今号の小噺 広報部 CORNER

### ～時代に翻弄される「ヴ」～

広報部 紺野 裕和

皆さんは普段、「ヴ」の文字を使うでしょうか？

この「ヴ」の表記、日本語にない外国語の発音[v]を片仮名で表すために、1860年ごろ福沢諭吉が発案したとされています。100年後の1954年(昭和29年)、国語審議会報告において「ヴ」を含む片仮名の使用について、公式な原則が明記されました。

その後、平成の初め海部俊樹内閣の頃、内閣告示により「外来語の表記」のよりどころが定められ、教育の場でも広く使われるようになりましたが、30年近く経った2019年に、国名としては「ヴ」は使わないことが法律(※1)改正在外公館名稱位置給与法)で決まりました。

(例) セントクリストファー・ネーヴィス  
→ セントクリストファー・ネービス  
カーボヴェルデ  
→ カーボベルデ

国名の表記に関しては「現地の発音に合わせる」のが基本で、その一方「わかりやすさ」も重視するのだとか。

また、地方紙を含む新聞社で、紙面の文字には使わないことになっています。(※2)

手持ちの「記者ハンドブック 第14版 外来語の書き方、用例」、「読売新聞用字用語の手引 第5版 カタカナ語の書き方・使い方」、「朝日新聞の用語の手引 改訂新版 外来語

の表記」でも、しっかりと「ヴァ・ヴィ・ヴ・ヴェ・ヴォ・ヴュ」は使わない、と記載されています。

以前、北海道新聞に投稿した文章が掲載されたのですが、「イギリスのヘヴィ・メタルバンド」としていたところを「イギリスのヘビーメタルバンド」に訂正されていてガッカリしました。

だって、「ヘヴィ・メタル」のほうがカッコいいじゃないですか！！

それに、ギターやベースの音が文字から想像できる気がしませんか？

(「ヘビメタ」が蔑称であるかないか、メタルファンの間でちょっとした論争もあるのですが！笑)

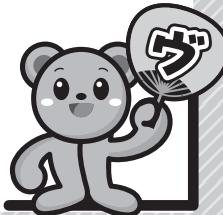
LOUIS VUITTONも「ルイ・ヴィトン」ではなく「ルイ・ビトン」だったら、高級感がないどころか、ニセモノみたい……

ということで、日本語の発音としては「ビ」であっても、視覚的には「ヴ」じゃないと、しきりこないこともあるので、これからも「ヴ」の表記は残って欲しいと思います。

頑張れ「ヴ」！

※1:在外公館の名称を変更するもので、民間での国名表記を定めるものではない

※2: Jリーグのヴィッセル神戸、新世紀エヴァンゲリオンなど、固有名詞は別



### 今号の写真

撮影者／竹本 光太郎(札幌支部)  
撮影日／2023年10月13日  
撮影場所／洞爺湖



「ドローンで撮影した洞爺湖」

#### 写真提供者の言葉

この日はお客様からの空撮・周辺確認のご依頼で、初めての洞爺湖に…。動作確認含めた空撮の内の一枚です。バッテリー4本使い切るほど飛ばし続けて大変だったことを思い出します(笑)。

今回、表紙として採用いただいたことをきっかけに、もう一度洞爺湖に空撮しに行こうと思っています。

### 表紙写真 募集!



会員の皆さんから、北海道の風景写真を募集します！10MB程度の風景写真画像をストレージサービスを利用して提供してください。詳しくは事務局までお問い合わせください。

向けて  
電子会報の利用促進に

過日開催された令和6年度第65回定時総会において、広報部の事業計画として「デジタル社会を迎え、本会ホームページ上の電子会報の利用を促進すること」が承認されました。

デジタル社会の進展に伴いペーパーレス化が進む現状に加えて、物流事情の変化による輸送コストの高騰などを鑑み、広報部としましては、段階的に紙による会報の発行を減らし、ホームページ上の電子会報による情報提供に移行していくと考えています。

もちろん、紙による会報の発行を全て停止するのではなく、これから、会員の皆様のご意見やご要望を丁寧に聞き取り、引き続き紙による会報の送付を希望される会員には、従前どおり送付いたします。今後は、時間をかけて広報部内で議論を重ねながら、この取り組みを進めてまいります。

会員の皆様におかれましては、この度の取り組みに対して、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

北海道行政書士会 広報部

## ご逝去 ここに謹んで、ご冥福をお祈りします。

十勝支部	6173番	森 田 聰	去る令和5年12月26日にて永眠（享年48歳）
札幌支部	4872番	中 坪 正 芳	去る令和6年1月29日にて永眠（享年76歳）
根室支部	1057番	上 野 勝 侑	去る令和6年2月25日にて永眠（享年87歳）
網走支部	250番	高 橋 栄 助	去る令和6年3月27日にて永眠（享年92歳）
札幌支部	6034番	伊 藤 昭 弘	去る令和6年3月30日にて永眠（享年63歳）
小樽支部	2142番	金 井 政 二	去る令和6年4月3日にて永眠（享年80歳）
札幌支部	3652番	手 烏 繁 信	去る令和6年5月14日にて永眠（享年98歳）

## ■編集後記

先日、母親から「オリンピックっていつから始まるの？」と聞かれて、今年がオリンピックイヤーであることに気がつきました。本来2020年に行われるはずだった東京オリンピック・パラリンピックが1年ずれ込んだため、オリンピックイヤーの間隔が短くなっていますね。そのため「オリンピックって、ついこの間やったよね…？」という感覚になっていたワケです。始まるまではあまり興味はなくとも、始まってしまえばつい見てしまうオリンピック・パラリンピック。なんだかんだ言いつつ今年の夏はテレビの前で胸躍らせることになるんだろうなあ…。（吉田充）

飼っている猫2匹（同時に生まれたオスとメス）が20歳になりました。人間の年齢に換算すると96歳になるようです。オスは痩せて毛並みも衰え、時々よろけたりしますが、メスは毛並みも艶々で高い所へも軽々と飛び上がり、とても同じ年齢とは思えません。この2匹の猫が朝早くからにゃーにゃーと起こしに来るせいか、いつも寝不足気味で、昼食後は毎日睡魔との闘いです。今も危うく意識を失いそうになりながらなんとか耐えてこの編集後記を書いています。（大滝祐子）

2024年も気づけば5ヶ月が過ぎていて、そろそろ1年の折り返しなあと感じると共に、時間が過ぎるのが怖いくらい早いを感じています。この1年の中間地点である今、今年の初めに立てた目標や、今年チャレンジしたいと思っていたことは達成できているかなと再確認するのもアリだなと思っていたら大事なことに気が付きました。年初めに何も目標を立てていなかったことに…。今からでもあと半年余りの目標とか抱負を考えたいと思いました。（小田麻紀）

ある夕日の写真を見て「きれいだなあ。」と心惹かれました。祖父が日本海側の街で漁師をしていたので、夏に行くと日が暮れるまで浜辺で遊び、日本海に沈みゆく夕日を眺めていたのを覚えております。私自身日本海側の羽幌町で4年間暮らしておりました。海水浴場がサンセットビーチということだけあって、こここの街からの夕日はどこから見てもきれいで、いつまでも見ていてください。沖には野鳥の島天売島と貴重な草花が生息する島焼尻島が双子のように浮かんでいます。個人的には、この二つの島の間に沈んでいく夕日がお気に入りですし、天売島の夕日の中、多くの野鳥が帰巣する姿は圧巻です。普段の喧騒から離れ、夕日を見ていると心も穏やかになります。夏の夕日と離島巡り。おすすめです。他にも北海道内各地には夕日のきれいな場所は沢山あります。自分のお気に入りの夕日を探しに旅に出てみてはいかがでしょうか。（菊池栄仁）

いよいよ始まりました！N P Bセバ交流戦！北海道日本ハムファイターズの勝敗に一喜一憂の毎日。20年前、北海道に移転し「北海道」日本ハムファイターズという球団になった時からのファンだ。やはり地元の球団だと思う、思い入れが違う。チームの成績がいい時も悪い時も身内のような気持ちで応援してしまう。もちろん、引退している元選手もテレビ等に出演していると「元気かな」と気になっているところなど「親戚のおばさん」状態。ダルビッシュや大谷を育てた北海道日本ハムファイターズ。国内も海外も北海道日本ハムファイターズから目が離せない。（金崎和子）

今期、数年ぶりに視聴している朝ドラ。日本初の女性弁護士・判事・裁判所所長となった三浦嘉子氏をモデルとした、実話に基づいたフィクションです。ストーリーは昭和初期から始まり、この編集後記を書いている時点では、日本国憲法が公布されたところです。100年近く前のエピソードでも現代に通じる課題がさりげなく盛り込まれ、法律とは何か？憲法とは何か？をわかりやすく自然な形で提示してくれています。「虎に翼」は韓非子の「強い力をもつ者にさらに強い力が加わること」を例えたことわざで、毎週のサブタイトルにも女性にまつわることわざが。録画視聴でちょっと息抜きにちょうどいい15分。脚本も俳優さんたちの演技もともに素晴らしい、受信料の払い甲斐があります！（大戸宜子）

白老町に行くことが意外と多くあるのですが、地場のスーパーとして有名な「スーパーくまがい」によく立ち寄ります。特に海産物の品揃えが良く、併設する食堂の海鮮丼も美味しいくて気に入っていますが、某スーパー・チェーンに事業譲渡されるというニュースが目に入ってきた。8月には店名も変わってしまうとのことで、小さいスーパーが利益を出していくのは大変なのだと改めて感じました。ユニークなスーパーだけにとても残念な気分です。せめてお店の雰囲気はそのまま残ってくれたら嬉しいと思っています。（藤永誠一郎）

花粉症の季節が過ぎ去ろうとしている。今年は吸入薬と飲み薬を処方してもらい、何とか事なきを得たが、医者の話では最近は東北地方のスギ花粉が道南を越えて札幌の方にまで到達することもあるのだと。日々の花粉情報は北海道立衛生研究所のHPでチェックしている。これからは時期は台風情報を気象庁のHPでチェック。ちなみに熱中症警戒アラートは環境省のHPらしい。仕方のないことだが、行政の管轄は分かりづらいものだと実感する。試しに太陽フレアの予報を調べてみたら、国立研究開発法人情報通信研究機構で宇宙天気予報というものを出していた。非常に興味深い…。（安西公則）

2024.夏. 第357号 ● 令和6年6月25日発行

発行人：宮 元 仁  
編集人：吉 田 充  
発行所：北海道行政書士会  
印刷所：(株)スリーエス印刷

郵便番号 060-0001  
札幌市中央区北1条西10丁目1番6  
北海道行政書士会館  
TEL 代表(011)221-1221・FAX(011)281-4138  
取引銀行 北海道銀行本店 (当19116)  
北洋銀行本店 (普0742651)  
北洋銀行札幌南支店 (普0570344)  
北洋銀行本店 (普0389444)  
ゆうちょ銀行 (振替02730-0-8224)

総会員数		前年同月比	前月比
1,965 (個人 1,918・法人 47)			
男性	1,679	+3	+6

令和6年5月末現在